

会社概要

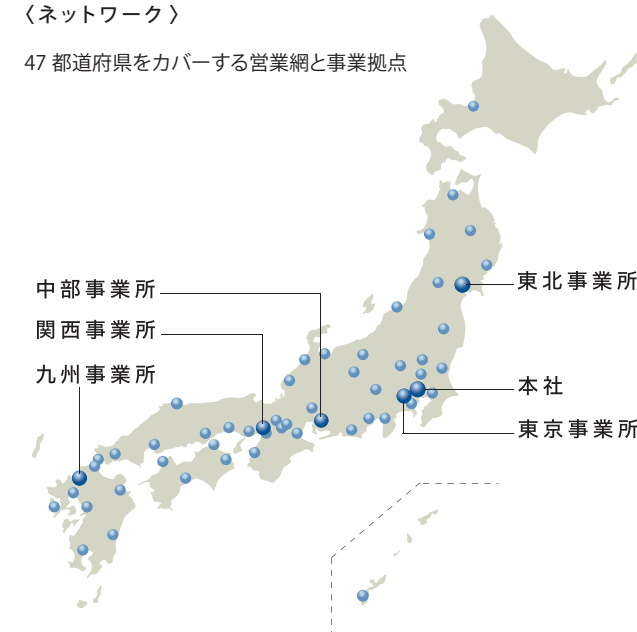
所在地 〒169-0074 東京都新宿区北新宿 2 丁目 21 番 1 号
新宿フロントタワー
設立 1947(昭和 22)年 9 月 12 日

〈事業概要〉

地理空間情報技術を軸とし、防災・減災、行政マネジメント、インフラマネジメント、脱炭素・環境の分野での技術コンサルティング事業を展開

〈ネットワーク〉

47 都道府県をカバーする営業網と事業拠点



KOKUSAI KOGYO

CORPORATE GUIDE

国際航業は、1947年に戦後の復興と日本の発展に貢献するために創業されました。以来77年、「はかる」技術を核に、私たちは時代のニーズに応え、社会の課題解決に貢献してまいりました。航空測量から始まった私たちの事業は、地理空間情報システム、都市計画、防災、環境、インフラ整備、エネルギー分野へと広がり、持続可能な社会基盤づくりに挑戦し続けています。

現代社会は、気候変動、災害の多様化、社会インフラの老朽化、人口の減少など、複雑で多岐にわたる課題に直面しています。これらの課題に対し、私たちは空間情報技術を基盤とした総合的なコンサルタントとして、最先端の技術と専門性で応えます。

私たちのミッションは、「空間情報で未来に引き継ぐ世界をつくる」ことです。社会課題を解決しサステナブルな世界をつくるために、空間情報が鍵となると確信しています。そして、SDGs達成の最終年として設定された2030年に向け、「情報をつなげる力で、人・社会・地球の未来をデザインする」というビジョンを掲げ、データ駆動型社会の実現を目指しています。宇宙から地上、水中、地中までの空間情報の取得とデータ解析、3次元さらには時間軸を加えた4次元のモデル化、データ連携のシステム開発とクラウド化、私たちの強みであるAIなどのICT利活用、現場実装力と継続的な技術開

発を通じて、社会のDX（デジタルトランスフォーメーション）とGX（グリーントランスフォーメーション）を推進します。

私たちの原動力は、多様な専門性を持つ人材、最先端技術、そして社会課題の解決に向けた情熱です。これに、一昨年に加わったミライト・ワングループとの連携を強化し、リソースやネットワークを最大限に活用することで、センシング、建設コンサルティング、システムソリューションの各分野、そしてそれらの融合による大きな価値創造を目指します。

ステークホルダーの皆様と共に、技術の進化を追求し、「あってよかった」と実感できるサービスを提供することで、持続可能な未来に貢献します。国際航業の挑戦に、ぜひご期待ください。

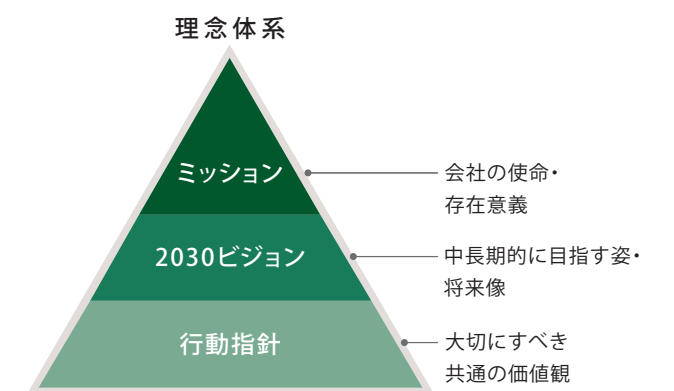


代表取締役社長
藤原 協

ミッション 使命

空間情報で 未来に引き継ぐ 世界をつくる

国際航業は、データ取得、解析、分析等の空間計測とデータの利活用、計画、設計等のコンサルティングを両輪として、創業以来70余年にわたり“はかる”技術を進化させ続けてきました。この“はかる”技術をコアとした当社のサービス・商品により、公共インフラ整備を主体とした行政支援、防災・減災対策、気候変動対策などの事業を展開し、社会に貢献してまいりました。当社は、地球を構成する一員として、地球規模の社会課題を自ら主体的に解決し、持続可能な地球、社会、暮らしを未来の世代に引き継ぐことが使命であると考えます。そして、日々の企業活動や事業活動において研鑽を積み、新しい取り組みに挑戦し、技術・ノウハウ・実績の承継を絶え間なく続けることで、使命を果たしてまいります。



2030ビジョン／国際航業の行動指針

2030ビジョン 目指す将来像

情報をつなげる力で、 人・社会・地球の未来を デザインする

～多彩な人材により“はかる”を超えるテクノロジーカンパニー～

人と人、技術と技術、データとデータをつなぐことで情報の新たな価値を生みだせます。多彩な人材による“はかる”を超えるテクノロジーカンパニーという当社のコアコンピタンスが、この「情報をつなげる力」の原動力となっています。人（人びとの暮らしや行動等）、社会（インフラや産業等）、地球（気候変動等）のすべてを対象とした課題の発見・解決に自ら取り組みます。そして、自ら未来の社会を描き、実現するプレーヤーとなることで、持続可能な未来を創る使命を果たしていきます。

国際航業の行動指針 共通の価値観

- 技術で世の中をよくする
技術サービスによる企業活動を通じて社会課題の解決に貢献します
- つながりを大切にする
お客さま、従業員、株主、取引先、地域社会とのコミュニケーションを大切にし、すべてのステークホルダーに共通する価値を創造します
- 情報を正しくつかう
情報管理を徹底し、適切な情報開示を行います
- 誠実にことにあたる
コンプライアンスを順守し、高い倫理観をもって公正公平に活動します
- 地球をまもる
資源を大切に、環境を守り、持続可能な世界に貢献します
- 人々を幸せにする
風通しの良い職場環境で、多様な人材とともに成長し、高品質で感動いただけるサービス・商品を提供します
- 自ら進んで行動する
すべての役職員が自ら学び、考え、そして行動します

ミッション・ビジョンを達成するため、従業員共通の価値観であり、企業活動の支柱となるものとして「行動指針」を定めています。私たちは社会における自らの役割と責任を自覚し、日々行動をしていきます。

人びとの暮らしに関わる幅広い分野で、空間情報を活用した専門性の高い技術・サービスを提供しています

事業領域とソリューション



センシング

宇宙から地上、水中、地中まで、“はかる”技術でさまざまな空間情報を取得しています。お客さまの課題解決に最適な情報をお届けします。



建設コンサルティング

行政業務支援の豊富な実績を活かし、気候変動や防災・減災、インフラ維持管理など、SDGs達成に向けた持続可能なまちづくりやDXへの取り組みをサポートします。



システム・ソリューション

空間情報のパイオニアとして培ってきた経験や技術を注ぎ込んだシステムとさまざまな情報をつなぎ合わせて、お客さまの課題への最適なソリューションを提供します。



環境保全

- 環境アセスメント
- 緑の実態調査
- 資源循環施設計画・設計
- 災害廃棄物処理計画
- 地下水・水文調査・解析
- 地歴調査
- 土壌地下水汚染調査
- 土壌地下水汚染浄化対策
- 地下水・環境モニタリング
- TCFD／気候変動対応支援
- TNFD／生物多様性対応支援
- SAR衛星による地盤沈下解析

エネルギー

- 地球温暖化対策実行計画策定支援
- 再生可能エネルギー導入支援
- ZEBプランニング
- 「エネがえる」太陽光・蓄電池経済効果シミュレーション
- 海底資源探査支援
- 環境調査・現地調査
- 適地選定・許認可申請
- 測量・地形図作成

防災・安全

- 地域防災計画の作成
- 国土強靱化地域計画
- 耐震改修促進計画策定支援
- 受援計画の作成支援
- 防災行動マニュアルの作成
- 避難シミュレーション

- 河川情報管理支援
- ハザードマップの作成
- 地震防災コンサルティング
- 洪水氾濫シミュレーション
- 海洋レーダーによる流れ・波浪監視
- Bois／防災情報提供サービス
- 災害（津波・高潮）解析
- リアルタイム津波解析
- 防災ソリューション（災害リスク評価・防災アドバイザー）
- GNSS等による変位監視サービス「shamen-net／SMILEsafety」
- カメラを用いた変位監視サービス
- SAR衛星による地盤変位解析
- 衛星による浸水解析

情報政策・行政支援

- 行政業務総合支援システム「Genavisシリーズ」
- 庁内情報共有GIS「SonicWeb-i/SonicWeb-EXT」
- 市民コミュニケーションGIS「SonicWeb-Cloud」
- 道路情報システム「SonicWeb-Tao」
- 都市計画情報システム「SonicWeb-UrbanMap」
- 水道情報システム「SonicWeb-せせらぎ」
- 下水道情報システム「SonicWeb-せせらいん」
- 固定資産業務支援システム「SonicWeb-FP」
- 建築総合情報システム「SonicWeb-建築確認」
- 窓口閲覧システム「SonicWeb-Touch」
- 現地調査ツール「SonicWeb-Field」
- 道路施設維持管理システム「Genavis TAO-Asset」
- 道路/パトロール支援システム「Draw-AI」
- LINEトーク連携オプション
- 地域情報プラットフォームオプション
- LGWAN-ASPサービス「Genavis-LGWAN」
- 下水道DXソリューションサービス

物流・モビリティ

- 人流データやAIカメラ画像を用いた施設マネジメント
- マネジメント・地域創生
- 人流データを用いた公共施設マネジメント・地域創生
- 交通計画
- MaaS
- GIS(地図情報システム)
- 生産性向上ツール「Patt Plus」
- センシング／モデリング

まちづくり

- 総合計画策定支援
- 国土利用計画策定支援
- 都市計画マスタープラン策定支援
- 立地適正化計画（防災指針）策定支援
- 都市再生整備計画（整備計画、事後評価）策定支援
- 用途地域・地区計画（都市計法定図書作成）策定支援
- 都市計画基礎調査・解析
- 土地利用現況調査
- 住生活基本計画策定支援
- 空家実態調査・空家等対策計画策定支援
- 景観計画策定支援
- 環境基本計画策定支援
- サウンディング型市場調査実施支援
- PPP／PFI事業導入支援
- 3D都市モデルによるソリューション

建設・建築

- 屋内外位置情報ソリューション
- 生産性向上ツール「Patt Plus」
- SfMソフトウェア「Pix4Dmapper」
- 3D都市モデル
- マルチ・モニタリングサービス（GPS／GNSS、衛星SAR、定点カメラ等）
- SAR衛星による地盤変位解析
- GNSS変位計測による建方管理
- ドローンスクール

社会インフラ

- インフラDX戦略策定支援
- 道路網計画・道路整備計画
- 道路事業評価・整備効果分析
- 道路整備・改良
- 道路防災対策・災害復旧計画設計
- 道路施設補修設計
- 舗装点検・診断・維持管理・日常管理支援
- トンネル計画・設計・維持管理
- 橋梁維持管理計画策定
- 橋梁新設設計・架替設計（BIM／CIM対応）
- 橋梁補修・補強設計
- 橋梁点検・診断
- 地域公共交通計画
- 自転車活用推進計画
- 移動実態全般に関する調査分析
- 交通量・人流シミュレーション
- 発注者支援（施工計画・積算）
- 道路包括管理事業
- 空港施設維持管理支援
- インフラ点検支援システム

- 地質調査
- SAR衛星によるインフラ変位解析
- IoTを用いたインフラモニタリング
- 河川情報管理支援
- 河川点検調査・河川計画・河川施設設計
- 水中（海底・湖底）地形計測
- 港湾・漁港・海岸構造物の維持管理
- 砂防調査・計画・設計
- 公共施設等総合管理計画策定支援、再配置計画策定支援
- 公共施設計画設計（各種公共施設）
- 個別施設計画（各種公共施設）策定支援
- 公営住宅長寿命化計画策定支援
- 公園施設長寿命化計画策定支援、公園台帳整備
- 公園・緑地計画設計
- 公園利用実態調査
- 墓地・墓苑計画設計
- 駅前広場計画設計
- 土地区画整理事業・開発行為
- 広域防災活動拠点計画設計
- 防災集団移転促進事業
- 情報管理業務（コールセンター代行）

森林・農業

- 森林によるCO₂吸収量の算定支援
- 森林減少モニタリング
- 森林情報コンサルティングサービス「診ま森」
- 持続可能な原料調達支援サービス「診ま森Global」
- 営農支援サービス「天晴れ」
- 農地調査業務向け圃場情報整備サービス

医療・福祉

- バリアフリー基本計画
- 医療施設情報システム「Mefis」

国際協力

- GIS（地理情報システム）
- 森林環境資源の保全サービス（REDD+）
- 道路斜面防災コンサルティング
- 統合水資源管理コンサルティング
- 廃棄物管理コンサルティング
- 農業・農村開発コンサルティング

販促・販売管理

- ジオコーディング「Genavis 住所正規化コンバータ」
- エリアマーケティング「Earth Finder Plus、Market Finder、オリコタウン」
- 地図データAPI配信サービス「PAREA-API」
- 地図システム開発「Google Maps API」、Mapbox API

物件・施設管理

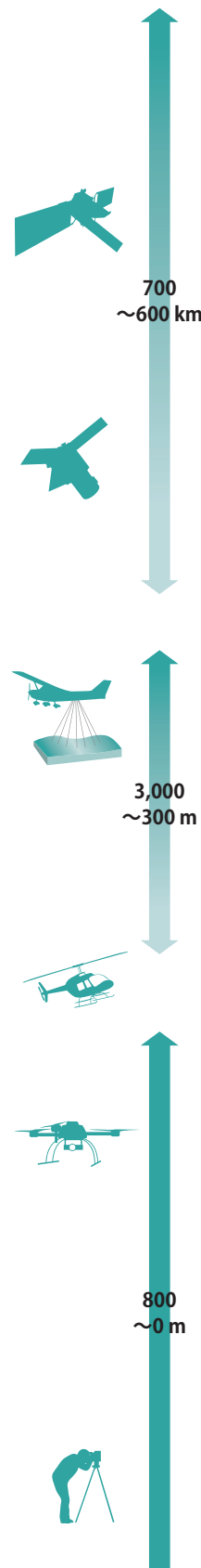
- 物件管理パッケージ「Earth Finder Plus不動産」
- 地域・防災・統計情報レポートAPIサービス「PAREA-API」

製造

- 生産性向上ツール「Patt Plus」
- 屋内外位置情報ソリューション

技術紹介

宇宙から地上、水中、地中まで、“はかる”技術でさまざまな空間情報を取得し、分析・解析した情報を活用して社会の課題を解決するソリューションとして提供しています



衛星画像、衛星SAR(合成開口レーダ)観測

国際航空は、人工衛星画像の利用がスタートした1970年代から、リモートセンシング技術の向上に積極的に取り組んできました。人工衛星を用いた空間計測技術は、空間情報を取得する当社のコアテクノロジーの一つです。人工衛星は搭載しているセンサの種類によって特性が異なり、全域の概況把握に適したもの、詳細状況の把握に適したもの、雲がかかっているにもかかわらず観測できるレーダ衛星など、さまざまなものがあります。それぞれの衛星の特性を理解し最大限に活用することで、農業、環境、海洋、大気、資源探査、防災、インフラのアセットマネジメントなど多様な分野における利用機会拡大が期待できます。



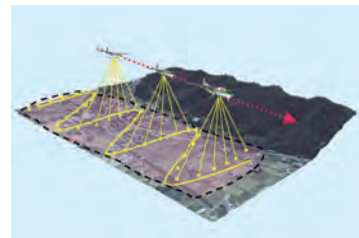
合成開口レーダによる衛星画像



光学センサによる衛星画像

航空写真撮影、航空レーザ測量

創業の原点である航空写真測量は、人工衛星画像を用いた空間計測技術と並ぶ、当社のコアテクノロジーです。航空写真撮影は、航空機搭載カメラにより国土の地形を空間情報として記録するもので、航空レーザ測量は、航空機搭載型レーザスキャナから地上に向けてレーザ光を照射し、地上から反射されるレーザの時間差で地形を計測する3次元の測量技術です。計測データからデジタル標高モデルを作成して3次元CAD／GISに取り込むことにより、施設管理・防災対策・環境保全等の基盤データとして活用できます。



航空レーザ測量

ドローン(UAV:Unmanned Aerial Vehicle)測量

UAVにデジタルカメラなどのセンサを取り付け、上空数十～数百メートルから地面の測量を行います。航空機に比べて低空を飛行できるUAVは、地形を高精度に計測することができる有効な手段です。

また、人が立ち入れないところにもアプローチできるため、例えば土砂崩れの現場や橋梁の下部といった目視困難な箇所の調査でも活躍します。



UAVによる災害区域の測量調査

位置情報計測(ジオ・サーベイ)

当社は基準点測量、道路等の建設のための路線測量、道路と私有地の境界位置を測量する境界測量など、位置を表す恒久的な基準である「位置情報基盤」の測量を得意としています。GPS測量、精密測量、高密度測量、海中・水中測量等さまざまな手法と、最新の技術を組み合わせ、高精度の位置情報を提供します。



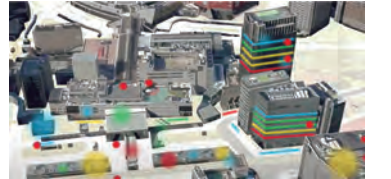
位置情報計測

屋内外位置情報計測

GNSS(Global Navigation Satellite System: 全球測位衛星システム)を活用した屋外測位と複数の測位方式(BLE、Wi-Fi、マーカ、UWB)を利用した屋内測位情報をシームレスにつなげるにより、IoTに欠かせない人やモノの位置情報を取得するためのプラットフォームとして利用できます。

GNSSを用いた高精度変位計測

GNSSを活用し、地盤や構造物の変位をリアルタイムに3次元・ミリ単位の高精度で計測し、モニタリングを行います。この計測データを常時監視することで、山間部鉄塔・沖合埋立護岸・ダムなどのインフラ維持管理、トンネル施工・PC橋梁施工・道路施工などの工事施工管理、地すべり計測など防災・減災管理に役立てることができます。



屋内外位置情報計測



高精度GNSSモニタリング技術「shamen-net」

MMS(Mobile Measurement System)計測

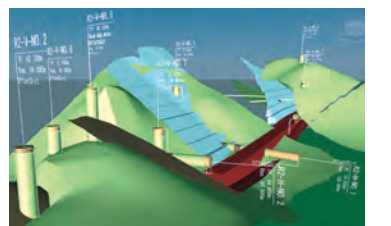
MMSは車両にセンシング機器を搭載した移動体計測システムです。取得した画像から路面の状態を評価し、評価結果を基に予防保全対策の計画や維持修繕予算を立てることができるだけでなく走行しながら高精度な沿道の3次元データが取得できるため、航空レーザデータと組み合わせることで3次元都市モデルの作成もできます。



MMS車両

地質調査

災害リスク評価や構造物の建設等に必要な地盤の地質調査を行っています。最高精度のデータを効率よく得られるよう、航空レーザ測量データによる地形解析や微地形判読、地表踏査やボーリングなど、さまざまな手法を組み合わせ実施しています。



3次元地質モデル

海洋レーダー

陸上に2基の観測局を設置、電波を発信・その反射エコーを受信・処理することで、海象(波浪、流れ)データをリアルタイムかつ広範囲(沖合数十～最大百キロメートル)に取得するものです。津波観測や海上浮遊ごみ分布予測など、防災面や環境面での利活用が期待されています。

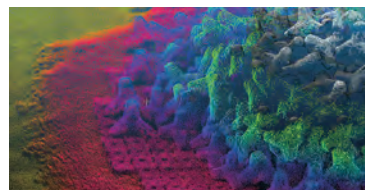


海洋レーダー

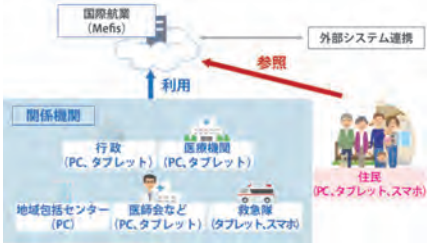
水中(海底・湖底)地形計測および構造物計測

ナローマルチビーム測深システムをはじめとする音響ビームを用いた水中計測で、海岸侵食や堆砂量の変化を定量的に把握できるほか、水中構造物の設置状況を正確に知ることができます。

また、近年では、グリーンレーザ測量により、陸上・海底の点群データをシームレスに取得することが可能となっています。

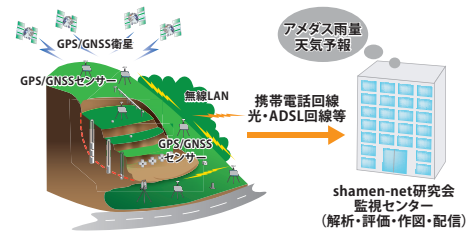
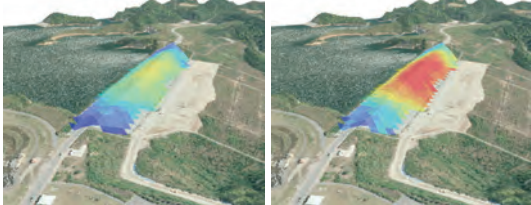
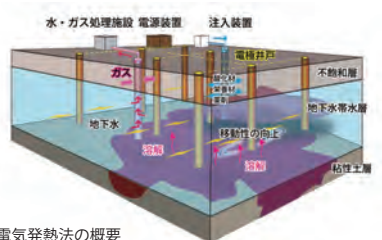


水中三次元点群データ

行政業務総合支援システム「Genavisシリーズ」 行政向け Genavisシリーズは「人びとにとって魅力的で幸せなまちづくりのプラットフォームとなる」ことをコンセプトとした、システム系サービスの総称です。そのなかで行政向けGISアプリケーションとして“SonicWebシリーズ”を展開し、自治体における業務の効率化・高度化の実現に寄与してきました。また、DXの急速なニーズ拡大に対応するため、行政内部のデータと広く社会に存在するデータの連携・利活用により、新たな価値を創造する“SonicWeb-DX”を提供します。 	道路施設維持管理システム「Genavis Tao-Asset」 行政向け 道路施設の状況をリアルタイムに把握し、「情報の見える化」「情報の共有化」「情報の活用」を通して確実なメンテナンスサイクルを回すことを支援するGISデータベースシステムです。省令、告示による定期点検に対応しており、データ入力ツール等のカスタマイズも可能です。また、データベース化された情報を用いた長寿命化計画システムにより、維持管理計画策定の支援など、長期的なインフラサービスレベルの向上を実現します。  舗装台帳
下水道DXソリューションサービス 行政向け 下水道事業は、持続可能な社会を実現する社会インフラとして、施設の老朽化や雨水・防災・減災などの経営課題をステークホルダーとの合意形成のもと解決することが重要です。当社では、長年導入を進めてきた「下水道台帳システム」を中心に、施設の維持管理や点検記録結果を蓄積し、その結果に応じてストックマネジメントシミュレーションや管路更新計画等の立案検討を支援するなど、下水道DXを推進するサービスを展開しています。 	医療施設情報システム「Mefis」 行政向け 企業向け メイフィス (Mefis: Medical facilities information system) は、患者が必要な検査や診察等、最適な措置のできる医療機関へ、いち早く辿りつけることを支援する“医療施設情報システム”です。救急医療はもとより、一般診療、診療所から病院への紹介、病院から地域の医療機関への逆紹介、また、地域医療を支える保険所などのさまざまな機関、薬局、助産院、歯科、リハビリ施設に至るまで、あらゆる医療関連機関の連携を支援します。 
ZEB (Net Zero Energy Building) プランニング 行政向け 企業向け 「ZEBプランナー」*として、省エネ設備更新の豊富な実績と知見に基づき、事前設計、補助金申請、事業実施までのサービスをワンストップで提供しています。自治体の設備改修時には中長期的な視点によるコンサルティングのほか、地元企業と連携し、脱炭素化と同時に防災性向上や地域活性化などの地域課題との統合的な解決を目指すZEBのプランニングサポートを行っています。  白石市文化センターZEB化改修工事 ※一般社団法人環境共創イニシアチブ (SII) の「ZEB プランナー」認定制度に申請し、認定登録されています (登録番号: ZEB2019P-00029-C)	「エネがえる」太陽光・蓄電池経済効果シミュレーション 行政向け 企業向け 「エネがえる」のビジョンは“むずかしいエネルギー診断をかんたんにカエル”です。エネがえるは、住宅用から産業用まで太陽光パネル・蓄電システムおよびEV・V2H (または充電器) の販売に関わる営業担当者が、誰でもカンタンに需要家・施主向けの提案書を自動作成できる経済効果の試算ツールです。計算が難しい太陽光・蓄電池導入の経済効果を誰でも専門知識なしにシミュレーションできるエネルギー診断特化型クラウドサービス (SaaS形式 / API形式の2タイプ) として大手電力会社や有名太陽光・蓄電システムメーカー・国内TOPクラスの販売施工店まで全国700社以上に提供しています。 

走行型近赤外線/可視光撮影によるSfM三次元画像解析システム 行政向け 近赤外線カメラ (1号機): 煤けた状態のトンネルにおいても透過性の良い高解像度近赤外線カメラと近赤外線 LED 照明を車両に搭載し、コンクリート覆工の画像を取得する当社が開発した技術です。使用する照明が可視光ではないため、交通規制を受けずに撮影可能です。 ・国土交通省「点検支援技術性能カタログ」技術番号: TN010014-V0122 可視光線カメラ (2号機): 可視光線カメラとインターバルキャプチャを用いてコンクリート覆工の高解像度画像を取得します。近赤外線と同じく交通規制を受けずに撮影可能です。また、近赤外線カメラより高解像度画像を取得することにより、AI による変状の自動抽出も可能です。 ・国土交通省「点検支援技術性能カタログ」技術番号: TN010036-V0024  近赤外線 (1号機) 可視光 (2号機) SfM (Structure from Motion): ある対象を撮影した複数枚の写真から対象の三次元形状を復元する技術	画像によるRC床版の点検記録システム 行政向け 従来は近接目視で対応していた RC 床版 (鋼鉄) やボックスカルバート壁面のひびわれ点検を写真測量技術を用いて実施します。標定点照射装置により画像撮影と同時に 3 次元座標を取得して歪みのない正射投影画像を生成するほか、撮影距離 25 メートルまでは幅 0.2 ミリのひびわれ判読精度を担保します。損傷進行状況のモニタリング、点検作業車および足場設置のコストを削減できます。 ・国土交通省「点検支援技術性能カタログ」技術番号: BR010023-V0525  点検の様子 撮影支援ソフト
交通量自動観測システム 行政向け 交通量自動観測システムは、道路管理用 CCTV 画像や交通量観測用に撮影した画像から AI を用いた画像解析を行い、交通量を自動で観測するシステムです。撮影画像をクラウド上にアップして、観測方向を指定すれば、自動で交通量を観測します。往復2方向の断面交通量に加え、交差点方向別交通量の観測ができるほか、大型車・バス・小型車・二輪車・自転車・歩行者の観測も可能です。調査業務の効率化、省力化を図るとともに、取得・蓄積したデータの利活用を促進します。 	公園管理業務のDX「公園施設維持管理システム」 行政向け 公園施設維持管理業務で扱う情報は、日々の巡回・点検実施情報、各種の許可手続きや苦情・要望等の受付情報など多岐にわたります。「公園施設維持管理システム」は、公園を管理する上で重要となる公園台帳および公園施設長寿命化計画のデータを一元管理することで、管理業務のスマート化・高度化を図り、都市公園のDXを推進します。また、管理システムに蓄積したデータの活用により、都市公園を取り巻く関連計画の効率的な策定を支援します。 
SDGsの進捗を測定する指標の可視化コンサルティングサービス 行政向け 自治体のSDGs (持続可能な開発目標) 指標に基づく政策立案を支援するため、地図化が有効なローカライズ指標を設定し、「自治体間のSDGs達成状況の比較」「58指標の中で関心のある指標に対する簡易レポート」「58+α指標の全体から見た可視化コンサルティング」サービスを提供します。当社のGenavis製品を導入している自治体では、庁内活用のほか公開型GISによりSDGsの進捗状況を市民に共有するなど、合意形成の推進に役立てることもできます。  統合型GIS等 公開型GIS	PPP / PFI事業導入支援サービス 行政向け 地方自治体では、効率的・効果的な公共施設の整備・運営による質の高い行政サービスを提供することが求められています。公共施設の特徴を踏まえ、民間の資金、経営能力および技術的能力を最大限に発揮できるPPP (Public Private Partnership) / PFI (Private Finance Initiative) 事業を具体化し、事業期間を通じた財政負担の軽減と行政サービス向上を実現するため、事業構想・計画段階から事業実施時のモニタリング支援まで、段階に応じたサービスを提供します。  静岡県函南町「道の駅・川の駅」PFI事業 ※国際航業は国土交通省のPPP協定パートナーです

人流計測×人流データ 行政向け 企業向け 当社の「人流計測×人流データ」は、Wi-Fiプローブデータによる人流計測とWi-Fi人口統計データを組み合わせ、属性(性別・年代)、推定居住地、計測エリア外の立ち寄り状況、過去の人流动向を把握できます。観光・イベントの行動分析で複数拠点の回遊調査、店内フリーWi-Fiを活用した店舗分析調査、イベント時の安全対策検討や動線設計といった活用事例があり、商業施設内、商店街、駅、空港などで多数の調査実績があります。 	地図データベース「PAREA」、PAREA-API 行政向け 企業向け PAREA(パレア)は、当社による高精度な地図データベース製品の総称です。航空レーザ、航空写真、人工衛星による「計測データベース」、道路地形の「地図データベース」、医療関連施設や介護施設、学校、避難所の位置をまとめた「施設データベース」「行政界データベース」、総務省および経済産業省の調査統計データを基にした「統計データベース」があります。これらのデータをAPIで配信する「PAREA-API」サービスも提供しています。 国際航業の地図データベース 
不動産業界のDXを支援するクラウド型地図サービス 企業向け 「Earth Finder Plus不動産」は、業務に関わる情報や統計情報などを一元管理し、地図上で可視化する不動産業界向けクラウド型地図サービスです。国際航業が20年以上にわたって開発・サービス提供を続けてきたエリアマーケティング用地図システム"Earth Finder Plus"や、都市計画業務・区画整理事業などの行政支援業務、不動産業者への適地選定を目的としたコンサルティング業務による知見を基盤として、不動産DXを支援するサービスを提供します。本サービスは、周辺情報表示機能や物件調査書作成機能をはじめ、特に用地開発業務をサポートするさまざまな機能を備えています。誰もが簡単に情報を共有し、土地評価に必要な情報を地図上で可視化することで、業務のパフォーマンスを向上、現場が進んで情報を蓄積していく業務モデルの確立をサポートし、お客さまのDXの実現に寄与します。 	生産性向上ツール「Patt Plus」 企業向け 「Patt Plus」は、人やモノの位置を屋内外問わずに高精度・リアルタイムに特定することができるセンシング技術を、パソコンやスマートフォン・タブレット端末で利用可能なアプリケーションソフトに搭載し、パッケージツールとして提供するものです。工場や倉庫内の人の動きや仕掛品などのモノの滞留時間をリアルタイムに把握し可視化することにより、工場や倉庫の生産効率化に貢献することが期待されます。 
営農支援サービス「天晴れ」 企業向け 営農支援サービス「天晴れ(あっぱれ)」は、人工衛星やドローンから撮影した圃場の画像を解析し、農作物の生育状況や耕作地の状態を診断してお知らせするサービスです。生育診断レポートから生育状況を把握できるため、圃場の見回り作業の低減や施肥量の調整を行うことにより肥料代が削減できるほか、収穫前の仕上がり状況を把握できるため、地域ブランドの品質安定化にも貢献します。 	森林情報コンサルティングサービス「診ま森」 行政向け 企業向け 人工衛星画像やLiDARデータを活用して計測・解析したデータと植林履歴等の既往調査データや現地地上調査結果を統合させた森林計測結果を基に、林相分類、森林構造解析、治山・微地形解析、二酸化炭素吸収量算定などの森林解析を行い現在の森の健康状態を明らかにし、森林管理や森林経営に役立つ情報を整備します。取得した森林情報を高度に活用するためのコンサルティングも実施し、お客さまのニーズに合わせた最適な森づくりをサポートします。  

3次元空間解析クラウドサービス「KKC-3D」 行政向け 企業向け KKC-3Dはドローンやスマートフォンで撮影した複数の写真を解析し、3次元データを生成するサービスです。3次元解析には測量に関する専門的な知識が必要ですが、本サービスではその知識がなくても簡単に3次元データを作成できます。3次元解析を行う専門のソフトウェアは非常に高価ですが、解析をクラウドで行うため初期投資が不要で、i-Constructionに対応しているので関連業務にも活用いただけます。  土木工事の建設現場での3次元データ作成例	「Bois／防災情報提供サービス」 行政向け 企業向け 「Bois／防災情報提供サービス」は、災害時に企業の事業継続に必要な防災・危機管理情報を自動収集し、リアルタイムでお知らせする危機管理支援ツールです。全国 の自然災害に関するリスク情報や災害発生情報など、今まで個別に存在していた防災情報を地図上に整理・集約し、ワンストップで提供します。Boisは、緊急時の情報集約作業の時間と手間を大幅に削減し、24時間365日素早い対応を可能にします。 
マイ・タイムラインアプリ「防災サポート」 行政向け 「防災サポート」は、自治体が住民向けに配布するスマートフォン向けのマイ・タイムラインアプリです。従来の紙による作成と比較し、住民はより手軽にマイ・タイムラインを作成・編集・利用できるようになるため、マイ・タイムラインの住民への普及が見込まれます。作成したマイ・タイムラインのリマインド機能や自治体から住民への避難指示などの情報伝達機能により「逃げ遅れゼロ」の支援にもつながります。 	GNSS等による変位監視サービス (shamen-net／SMILEsafety) 行政向け 企業向け 24時間365日稼働の監視センターで、計測データをリアルタイムで監視・提供するサービスです。当社独自の各種時系列統計処理技術を用いることで、高精度(約1mm～2mm程度)な変位を検出することが可能です。モニタリングサービスは、有人監視の高精度・高品質サービス (shamen-net: シャメンネット) から機械監視の手軽なサービス (SMILEsafety: スマイルセイフティ) まで、最適なものを選択できるほか、測位方法も目的に合わせてスタティック測位法、RTK測位法から選択可能です。 
SAR衛星による変位監視 行政向け 地盤沈下のような広範囲の変動や大規模構造物などの変位が観測できます。GNSS観測との組み合わせで、より高精度に変位を計測することも可能です。対象に応じた衛星SARデータを時系列で解析することにより、面的な変位量と変状箇所を検出し、特定構造物や地表面等の変位を把握することができます。  Original data provided by JAXA/METI 時系列干渉SARによるフィルダムの沈下量解析	土壌・地下水汚染の浄化対策 企業向け 土壌・地下水汚染の浄化対策は、汚染を敷地内からすべて取り除き完全に浄化をするパターンと、汚染を残しながら管理・対策をするパターンが存在します。事業計画に応じて、コスト・浄化期間・環境負荷・確実性に関して各種方法を比較検討して選定していくことが重要となります。操業中の工場における事業活動に負荷の少ない原位置浄化(電気発熱法ほか)から、土地売買時におけるスピード優先の浄化まで、事業計画のニーズに応じた浄化対策方法をご提案します。  電気発熱法の概要